

『北海道高齢者向け住宅事業者連絡会』 第4回理事会 議事録

(議事録作成：事務局 立花)

日時：2012年 9月 11日(火)13:30～15:00

会場：楽ゆう館南1条 食堂(中央区南8条西3丁目)

出席者：(理事)奥田龍人、鹿野憲、石田幸子、小番一弘、川尻明、沼田典子

(事務局)立花和浩

欠席者：(理事)狩野美香子、近美津子

※敬称略

私は、本議事録を確認したことを証し、署名する。

議長： 奥田龍人
(会長、理事、奥田社会福祉士事務所)

議事録署名人： 鹿野憲
(副会長、理事、(株)勤医協)

議事録署名人： 沼田典子
(理事、(株)あいりん)

【会議次第】

- 1 理事定数の確認
- 2 議事録署名人の指名
- 3 報告事項

1)会員の現状

- ・会員数現状 正会員 48 事業者(前回より5事業所増加) 支払済 46 未 2
- 賛助会員 65 社・個人(前回より4事業所増加) 支払済 61 未 4

*未納者については事務局にて今週中に入会的意思確認とともに督促の予定

2)各委員会の委員確定状況(前回理事会時と変わらず)

- ・企画委員会 3名
- ・研修委員会 2名
- ・評価委員会 6名
- ・広報委員会 0名

*広報委員については人員確保について協力いただきたい

3)「第1回北海道高齢者向け住宅フェア2012」実施報告

7月21日実施の報告 ①事業報告 ②会計報告(別紙のとおり)

4)ホームページの作成・運営状況について

- ・9月10日現在 5595件アクセス。毎日70件ぐらいのアクセスあり。
- ・「会員フォーラム」について 9月10日開設済み(会員にはメールにて周知済み)

5) ニュースレターの発行について

- ・住宅フェアのセミナーの内容をもとに編集予定
- ・9月20日までに発行したい

6) 「第2回事業者勉強会」の開催について

- ・研修委員会の企画による初めての「事業者勉強会」を9月21日開催（案内発送済み）
- ・当日の運営：会場設営は研修委員会と事務局で実施予定、受付について協力をお願いしたい
- ・以降11月「(仮)サ高住と包括ケア」をテーマに100名規模の職員研修会開催予定、1月「(仮)住宅内の転倒防止」をテーマに事業者勉強会、3月は住宅フェアのセミナーで代替予定

4 協議事項

1) 「第2回北海道高齢者向け住宅フェア」について

2) シーズネットの老健事業(住宅の評価調査研究事業)への協力について

- ・別添資料参照

3) シーズネットの高齢者等居住安定化推進事業（サービス付き高齢者向け住宅等相談員養成研修）への協力について

4) 高齢者等居住安定化推進事業の委託における借入金について

- ・シーズネットから委託費が支払われるのは来年3月の見込みなので、つなぎ資金として、奥田会長より100万円の借入を行いたい

5) 介護支援専門員受験対策テキストの販売について

- ・奥田会長が講師として担当する講座のテキストを作成、販売する。収益は連絡会収入として繰り入れる A4版127頁 原価360円を講座受講生の場合500円、一般販売1000円

6) 保証人支援・葬送支援の検討について

7) その他

次回理事会の日程

月 日() : ~

【議 事 内 容】

1-1 議長選出

- 規約により奥田会長が議長に就任

1-2 理事定数の確認

- 奥田・鹿野・石田・小番・川尻・沼田の6名出席
8名中6名で、3分の2を満たしているので理事会の成立を宣言

2 議事録署名人の選任

- 鹿野副会長、沼田理事を選任

3 報告事項

1) 会員の現状

立花事務局員より報告

- 会員数現状 正会員 48 事業者（前回より5事業所増加） 支払済 46 未 2
賛助会員 65 社・個人（前回より4事業所増加） 支払済 61 未 4
*未納者については事務局にて今週中に入会の意思確認とともに督促の予定

2) 各委員会の委員確定状況について

- 立花事務局員より説明。現在、企画委員会3名、研修委員会 2名、評価委員会6名、広報委員会0名で前回理事会での報告と変わらず。
- 奥田会長より、「企画委員会はすでに2回開催し、9月の勉強会を含め今年のテーマは決定済み、また、評価委員6名については厚生労働省老健事業の部会委員（本会理事2名含む）としてすでに活動しているほか、鹿野副会長は評価委員会の本委員として参加いただいている」と説明があった。
- 広報委員については、後ほどの「協議事項」で検討いただくこととする。

3) 「第1回北海道高齢者向け住宅フェア2012」実施報告

- 立花事務局員より説明。参加者約500名。周知が万全でなかったことを考えると「大成功」と判断している。については「協議事項」にあげているように第2回目の開催を検討したい。また、収支としては別紙のとおり、収入84.5万、支出60万弱（事務局ほかの人件費は0）、したがって25万ほどが連絡会の収入となったことが報告された。

4) ホームページの作成・運営状況について

- 奥田会長より、昨日（9月10日）やっと会員専用ページの「意見交換フォーラム」をオープンしたこと。また、アクセス数も5500を超え、順調にアクセスが増えていることが報告された。

5) ニュースレターの発行について

- 奥田会長より、「高住連ニュース第2号」については9月20日の発刊を目指している。前号は、会長一人で作成したが、今後は後ほど協議いただく広報委員を中心に発刊することとした旨、報告された。

6) 「第2回事業者勉強会」の開催について

- 奥田会長より、研修委員会を複数回開催し、次回事業者勉強会を9月21日開催することとなり、昨日までに会員各位には案内文書を発送済み。また、11月には「(仮)サ高住と地域包括ケア」をテーマに100名規模の職員研修会を、開催する。協議の結果、基調講演は、厚労省あるいは札幌市の担当者にお願ひし、札幌市内の包括ケア実践事業者2社くらいに実践報告をしていただくことにした。
1月には「住宅内の転倒防止」で開催を予定している。3月は、後ほど協議いただく「第2回ほかいどう高齢者向け住宅フェア」内で開催することとします。
- 立花事務局員より、次回事業者勉強会について「高齢者向け住宅の省エネ」をテーマに開催すること。また、設営は事務局と研修委員会で行うが「受付」を協力いただきたいとの要請し、すでに勉強会参加申し込み済みの㈱アルワンの石田理事と矢田さんにお願ひすることとなった。

4 協議事項

1) 「第2回北海道高齢者向け住宅フェア」について

- 奥田会長より、報告事項でふれたように7月に開催した「住宅フェア」の反響が大きかったことから年度内に第2回を開催したい旨、提案があり、協議の結果以下の方向で進めることとなった。
 - ①会場：前回会場とした社会福祉総合センターは3月いっぱいまで予約が入らないため、北24条の「サン・プラザ」または「かでる2・7」のいずれかで進める。
 - ②内容：セミナーについては老健事業で進めている評価事業の「報告セミナー」（別のセミナーとも組み合わせも検討）をあてることとする。
 - ③周知：会場、日時を決定しだい高住連ニュース、ホームページ等で早めに周知をすること。また、新聞等にもタイミングよく載せていただけるように働きかける。

2) シーズネットの老健事業(住宅の評価調査研究事業)への協力について

- 奥田会長より、前理事会にてすでにご報告の通り、シーズネットが標記研究事業を受託し、スタートしている。連絡会からは、鹿野副会長が本委員、石田副会長、川尻理事および評価委員募集に手を上げていただいた会員が部会委員として9月4日に合同委員会が開催されたことが報告された。また、奥田会長より今後も事業の進行にあたって、連絡会会員住宅各位の協力をお願ひしたい旨の発言があり、了承された。

3) シーズネットの高齢者等居住安定化推進事業(サービス付き高齢者向け住宅等相談員養成研修)への協力について

- 奥田会長より、シーズネットとの共同提案で応募をしている高齢者等居住安定化推進事業について、まだ正式発表とはなっていないが、「採択」の方向であること、また採択の際には、立ち上げ予定の委員会委員、部会委員への協力をはじめ、養成研修への住宅職員参加(有料、本収入が補助対象外の1/3の自主財源となる予定)についても協力をお願いしたい旨発言があり、了承された。

4) 高齢者等居住安定化推進事業の委託における借入金について

- 前項の高齢者居住安定化推進事業が採択された際には、テキストおよびカリキュラム作成にあたり、その一部を北海道高住連に委託する予定であるが、補助金が年度末一括支払いのため、年度内のつなぎ資金とし、奥田会長より連絡会に100万程度の貸付を行うことが提案され、了承された。

5) 介護支援専門員受験対策テキストの販売について

- 奥田会長より「介護支援専門員受験対策テキスト」を350冊作成したが、現在の販売状況は、150冊程度であることが報告され、今後販売について理事各位へ協力要請がされた。

6) 保証人支援・葬送支援の検討について

- 鹿野副会長より「看取り」あるいは住宅内で死亡した場合の「残置物の処理」等、事前に書面で取り交わしが必須である。高住連で標準契約書を作成したらどうかとの提案があり、会員事業者と賛助会員の行政書士などに声掛けし、勉強会を立ち上げ、標準契約書作成の検討を進めることとなった。
- 保証人支援については各理事での取り組みの現状、ほかでの取り組み事例についての報告、討論されたが、結論までには至らず、継続協議とすることで終了した。また勉強会でも関連のセミナー開催も検討することになった。

7) その他

- 鹿野副会長より入居待機者に別の住宅選択の機会提供の提案があり、その前段とし、「事業所職員向け見学会(有料)」開催を検討することとし、企画委員会で実施の検討を進めることとなった。

以上で、第4回理事会を終了した。

- 次回は、11月13日(火)13:30から「楽ゆう館南1条」で開催することとした。
- 予定議題:「職員研修会、住宅フェア、法人格の取得について」ほか

閉会